

これからの保育所の子育て相談

—子育て相談ハンドブック作成に関する調査研究報告書—



社会福祉法人 日本保育協会

子育て相談ハンドブック作成に関する調査研究報告書

社会福祉法人 日本保育協会

序

本報告書は、厚生労働省の補助事業として日本保育協会が実施した「子育て相談ハンドブック作成に関する調査研究」の結果をまとめたものです。

かつて日本保育協会が発行した「子育て相談の手引」のエッセンスを発展させ、現代に合った「子育て相談ハンドブック」を発行するにあたり、現在の子育て相談のニーズと保育所の行っている先進的な実践例を調査することといたしました。

さらに、子育ての基本として0、1、2歳児の子どもについて、及び現代の子育ての課題について論考を加えております。

このたびの調査研究事業の実施にあたりましては、巷野悟郎先生（社団法人母子保健推進会議）、大方美香先生（大阪総合保育大学）、橋本聡子先生（こどもの城保育研究開発部）、土金新治先生（大阪府岸和田市五風会保育園）の各研究委員の方々にご尽力いただいたこと、そして大阪での現地調査に際し、永野治男先生（大阪府堺市 槇塚台保育園）、熊井茂治先生（大阪府吹田市 千里山山手学園）および協力者のみなさまに対して深甚の感謝の意を表すものであります。

平成26年3月

社会福祉法人 日本保育協会

目 次

序

はじめに	1
------------	---

第1章 総論

1 総論(1) 子育ての基本～0、1、2歳児の子どもの発達とは.....	巷野悟郎委員.....	5
2 総論(2) 現代乳幼児保育・子育ての課題.....	大方美香委員.....	12

第2章 子育て相談ハンドブック編	25
------------------------	----

第3章 保育所における相談事業担当者（スマイルサポーター）による

相談内容調査研究報告.....	橋本聡子委員.....	57
-----------------	-------------	----

第4章 大阪現地実践事例	土金新治委員.....	79
--------------------	-------------	----

第5章 展望編

1 展望(1) 子育ては自然にかえれ.....	巷野悟郎委員.....	103
2 展望(2) 子育て相談をするには.....	大方美香委員.....	109

第6章 関係機関との連携	121
--------------------	-----

調査研究委員・執筆者一覧.....	125
-------------------	-----

はじめに

1 調査研究の目的

今年度「子育て相談ハンドブック作成に関する調査研究」をすすめるにあたり、読みやすく考えやすい、実践しやすいハンドブックを作成する目的をもって行いました。

核家族化や都市化の進展が我が国の子育てに影響を与えていると指摘されてから久しい時が流れました。核家族化や家族の小規模化は、子育て体験の機会を減少させ、育児知識、子育て文化の伝承を希薄化させます。また、地域社会の都市化は、子育てにおいても住民相互の扶助機能を低下させています。

このような子育てをめぐる環境の変化は、若い親たちに負担感や不安感を与え、いわゆる育児不安や育児ノイローゼなどの深刻な問題が生じる要因となっています。子育てにとって好ましくないこのような変化は、子どもの成長・発達にマイナスの影響を与えることとなります。子育てに悩む保護者の相談に応じるインフラ整備が急がねばなりません。

共働き家庭は一般化しており、保育園はこれまで以上に仕事と子育ての両立支援に努めねばなりません。それに加えて今は、園児の家庭を支援するだけでなく、専業主婦等の子育ても支援することが期待されているのです。

保育園には、永年に亘って蓄積された子育てに関する知識と経験があり、これらのノウハウを地域社会に拓くことが期待されています。このニーズを果たすために、保育園での子育て相談がますます重要なものとなってまいりました。

子育て相談を進めていくと、問題の原因が子どものみならず、親子関係や家庭環境によるものも多々あることが見受けられます。保育園は、子どもをとりまく問題を子どもと親を通して早期に発見し、深刻な相談については的確な連携先に橋渡しをする立場にあります。このため、保育園の周辺にある子育て、保育、福祉、その他関連する地域の相談機関をリストアップして日頃から連絡を取り合い、連携しておくことが大切です。

今回の調査研究についてはこのことを再確認した上で、地域における子育て支援の中心に保育園が位置することを目指し、調査を進めております。

2 調査研究の方法

調査研究を理論と実践を踏まえて行いました。第1章総論において子育てで一番悩みの大きい0、1、2歳児の発達上の特徴を巷野先生に、そして現代の乳幼児保育・子育ての課題を大方先生に論述いただきました。

子育て相談ハンドブック編として子育ての各場面における相談のポイントを平易にあらわすとともに、保育園が地域の相談に寄与している先進事例として大阪府でのスマイルサポーター

を紹介しています。また、大阪において相談アンケートをとり、分析しています。展望編では
巷野先生、大方先生に論述いただいております。

本報告書が保育園の子育て相談に少しでも貢献できれば幸甚であります。